2018年7月15日(28週目) 主日礼拝

「永遠な救い主であるキリスト」(ヘブル 7:22-27)

祭司たちは礼拝をするようになる中で立てられるが人間なので限界があった。人間の祭司は人間の罪を完全に贖うことが出来ない。人間の罪を完全に赦す真の大祭司が必要である。またその 当時ユダヤ教からキリスト教になった人が迫害によってユダヤ教に戻ろうとする人がいた。そのヘブル人への手紙で本当の救いを受けたので、キリストを揺れずにはっきりと信じなさいと言った。 救いはどれほど完全で祝福であるのかを確認をするべきである。

1.メルキゼデクの位のキリスト

- 1)ヘブル 7:1-2(このメルキゼデクは、サレムの 王で、すぐれて高い神の祭司でしたが、ア ブラハムが王たちを打ち破って帰るのを出 迎えて祝福しました。 またアブラハムは彼 に、すべての戦利品の十分の一を分けまし た。まず彼は、その名を訳すと義の王であ り、次に、サレムの王、すなわち平和の王 です)
 - (1)アブラハムの時代北と南の王が戦争したーアブラハムの甥のロトが捕虜になる
 - (2)アブラハムは318人の奴隷を連れてロトを救い出した。
 - (3)戦いから帰って来た時にメルキゼデクがアブラハムを祝福した(創世記14章)。
- (4)メルキゼデク=サレムの王(平和の王)
- 2)ヘブル 7:3(父もなく、母もなく、系図もなく、その生涯の初めもなく、いのちの終わりもなく、神の子に似た者とされ、いつまでも祭司としてとどまっているのです)
 - (1)メルキゼデク
 - ①王であり祭司である。
 - ②親もいない終わりもなく初まりもない 一神様の御子と似ている者である
 - (2)メルキゼデクのような方が罪を赦す。 -人間を救い出す方としてメシヤが来る。
- 3)創 14:18(さて、シャレムの王メルキゼデク はパンとぶどう酒を持って来た。彼はいと 高き神の祭司であった)
- ①メルキゼデクは聖書ではイエス・キリストを意味するひな形である。
- ②創 14:20(あなたの手に、あなたの敵に渡された。いと高き神に、誉れあれ)
- ③ヘブル 7:4(その人がどんなに偉大であるかを、よく考えてごらんなさい。族長であるアブラハムでさえ、彼に一番良い戦利品の十分の一を与えたのです)

2.アロンの位の祭司たち

- ▲モーセの時代には律法が出来 て祭司の制度が作られる。
- 1)ヘブル 7:11(さて、もしレビ系の祭司職によって完全に到達できたのだったら、一民はそれを基礎として律法を与えられたのです。一それ以上何の必要があって、アロンの位でなく、メルキゼデクの位に等しいと呼ばれる他の祭司が立てられたのでしょうか)
 - (1)全ての問題は創世記3章の問題から始まる
 - ①罪の問題(ローマ 3:23)
 - ②サタンの奴隷(ヨハ8:44)
 - ③神から離れた問題(創 3:1-6)
 - (2)アロンの子孫は祭司になる。 (3)人間だから生きている間だ
 - けの祭司である一永遠でない
 - (4)アロンの子孫も罪人なので 完全な贖いは出来ない。
 - 一小羊の血で完全に救えない。(5)アロンの子孫は王になれない
 - (6)人間を救う為には王であり祭司にならなければならない。 ーメルキゼデクのように王であり祭司として永遠から永遠までおられる方が救い主にな
 - (7)サタンを打ち破れる真の王、 罪を赦す真の祭司として来ら れるのはキリストだけである。 (8)真の救い主はメルキゼデク

る条件である。

- (8)真の級い主はメルキセテクのような真の王であり、真の祭司で永遠から永遠まで共におられる神の御子である。
- -イエス・キリストだけである

3.完全な救い主であるキリスト

▲真の救い主はイエス・キリストのみである。

1)永遠な祭司

- (1)ダビデー詩篇 110:4(主は誓い、そしてみこころを変えない。「あなたは、メルキゼデクの例にならい、とこしえに祭司である)
- ①ダビデは救いの約束を知っていたから祝福をされた。
- ーキリストはメルキゼデクにならう真の王であり真の祭司と分かる ②真の王ー詩編 110:1(主は、私の主に仰せられる。「わたしがあなたの敵
- をあなたの足台とするまでは、わたしの右の座に着いていよ) -キリストが悪魔を打ち砕く王であることをダビデは知っていた
- ③真の祭司
- ・ヘブ 7:17(あなたはとこしえに、メルキゼデクの位に等しい祭司である)
- ・ヘブ 7:21(『あなたはとこしえに祭司である。』)
- ・ヘブ 7:24(キリストは永遠に存在されるのであって、変わることのない 祭司の務めを持っておられます)ーキリストは永遠から永遠まで存在する 2)完全な祭司
- (1)へブ 7:26-27(ほかの大祭司たちとは違い、キリストには、まず自分の罪のために、その次に、民の罪のために毎日いけにえをささげる必要はありません。というのは、キリストは自分自身をささげ、ただ一度でこのことを成し遂げられたからです)
- ①祭司は生け贄を捧げ罪を悔い改めるが完全に罪を赦すことは出来ない ②キリストは完全に生贄として捧げたことにより赦される。
- (2) I ペテ 3:18(キリストも一度罪のために死なれました。正しい方が悪い 人々の身代わりとなったのです)
- ・キリストは罪の贖いのために永遠の生け贄となられ完全に救いを成す。 3)完全な救い主
- (1)へブ 7:25(ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです)ーキリストは完全な生贄となる一揺れることはない(2)ローマ 8:34(罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなしていてくださるのです)
- ・悪魔は私を罪に定めるーキリストは罪と悪魔の問題を完全に解決
- ・キリストで救われた証拠として聖霊が共におられ永遠の命を得る。
- ▲結論ー信仰生活はキリストを深く信じるー信じた人が祝福。
- ①キリストによって私たちの全ての問題が解決をされた。
- ②神様が御子を送り聖霊が共にいる一主と交わりをすることが礼拝でる。
- ③神様の物は私の物である-神様の子どもなので心配は必要ない。
- ④聖徒は王の務め、祭司の務め、預言者の務めが与えられている。

4部「キリスト教世界観と使命」 (ヘブ 1:2)

▲序論

1.Cannon

2.キリスト

3.主人公

▲本論

- 1. キリスト教世界観
- 1)創造
- 2)創世記 1:1、
- ヘブル 1:2-3
- 創世記 1:26、27、28
- 2)堕落(創世記3章)
- 創世記3章1-6
- ローマ 3:13
- ヨハ 8:44
- 創世記 3:17、3:19
- 3)贖い
- 創世記 3:15
- 出 3:18
- イザヤ 7:14
- マタ 16:16
- ローマ 5:12
- ヘブ 7:25
- 2. 使命
- 1)結婚
- 2)出産
- 3)レムナント、イザヤ 6:13
- 3. 連合

Oneness 伝道

- 1)使 1:13-14、2:1-4
- 2)使 11:25-26、13:1-3
- 3)使 16:15(MH)
- 4)使 18:1-4
- 5)使 19:8-20

▲結論

- ローマ 8:29
- エペ 4:15
- →成人
- RUTC

区域地教会(2018年7月9日~7月14日)

【替美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に つけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父 なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖 霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信 ず。アーメン

【メッセージ】

「永遠な救い主であるキリスト」(ヘブル 7:22-27)

【讃美】

214 すくいぬしの愛と

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
- ・「決断」「正しい癒し」「サミットの祝福」(本部元旦メッセージ)の成就のために。
- ・「日本と世界を生かす教会」(使徒 11:19-30)(福音宣教教会元旦メッセージ)の成就のために。
- ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
- ②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

講壇メッセージを通した御言葉・祈り・伝道		
御言葉黙想		
祈り		
伝道		
今週の ミッション	・御言葉の黙想・暗唱・書き起こし ・霊的な呼吸の祈り	
呼吸の祈り		

呼吸の祈り			
	息を吐き出す時	息を吸い込む時	
福音	私の悩みと心配を主に委ねます	イエス・キリストは全ての問題の解決者です	
信仰	私の不信仰を取り去って下さい	私に御言葉を信じる信仰を下さい	
御言葉	私の罪を許して下さい	私に御言葉に従う信仰を与えてください	
霊	私を邪魔するサタンの力は	私に聖霊充満を与えて下さい	
	イエス・キリストの名で打ち砕かれよ		
感謝	私の過去の傷を全て捨てます	全ての事を感謝させて下さい	

福音宣教教会

主管牧師:御国イザヤ

名古屋市中区栄 5 丁目 23-8/tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00